

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

側臥位の妊婦におけるヤコビ線の位置の検討
1. 研究の対象および研究対象期間 2024年5月31までに昭和大学横浜市北部病院において帝王切開術を受けた患者さんのうち、超音波もしくは腹部X線撮影によってヤコビ線の位置を測定した患者さん
2. 研究目的・方法 帝王切開術の際に脊椎くも膜下麻酔を行います。この麻酔法では手術台の上で横向きに寝た状態で、できるだけ背中を丸めていただき、背骨の奥のくも膜下腔に局所麻酔薬を注射します。このとき注射する位置を決定するのに通常は、手で触れた骨盤の形から腰椎の番号を推定しています。しかし、妊婦など腹囲の大きい患者さんではその位置がずれるという海外の論文があります。日本でも同じことが言えるのか調査するのが目的です。 通常帝王切開術の際に注射をする前に触れるだけでなく、超音波装置を使って骨盤の骨と腰椎の位置関係を調べます。また手術後に撮影するX線写真も参考にします。これらの調査項目につきまして過去を振り返る形でカルテを見て調べます。 この調査によって患者さんの治療などに影響が生じることはありません。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2024年5月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 カルテから患者さんの年齢、性別、身長、体重、病名、術式、麻酔法、非妊娠時の体重を調べる。また、カルテに記載された超音波画像や術後X線画像から判断されたヤコビ線の位置。
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません。
6. 研究組織 研究責任者 昭和大学横浜市北部病院麻酔科 橋本 徳

分担研究者 昭和大学横浜市北部病院麻酔科 津島佑季子

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院麻酔科 氏名： 橋本 徳

住所：横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号： 045-949-7332（麻酔科医局）